

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	夜間は職員1名での対応となるため、火災が起きた時に、通報や初期対応、利用者様の避難誘導を一人で行うことは難しい。 近隣の方や地域の協力を得ながら、夜間でも利用者様を守る体制を作る必要がある。	夜間に火災が起きた時でも、近隣の方や災害ボランティア等と協力し、利用者様の命を守る体制を整える。	夜間火災を想定した対応方法を職員間で確認する。 また、運営推進会議などを通して、近隣の方や自治会、災害ボランティア等に協力をお願いし、いざという時に応援してもらえる関係づくりを進める。 夜間を想定した避難訓練も行い、実際に動ける体制を作っていく。	6ヶ月
2	2	自治会とのつながりはあるものの、利用者様や事業所が地域の活動に関わる機会は、まだ十分とはいえないので、今ある地域との関係を活かしながら、利用者様や事業所が地域と関わる機会を増やしていくことが課題である。	今ある地域とのつながりを活かし、利用者様や事業所が地域と関わる機会を増やす。	自治会や地域行事の情報をいただきながら、利用者様の体調に合わせて参加できる機会を作っていく。 また、運営推進会議や回覧板などを活用し、地域の方に事業所の取り組みや行事の様子を知っていただけるようにしていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。